

県民の感覚による河川調査

みなさんの「感覚」を働かせて、水辺の様子を調べてみませんか!?

みなさんは身近な水辺に関心をお持ちですか？きれいな水辺を未来へつなぐために私たちができること。それは、身近な水辺の健康状態を知ることです。私たちの目、鼻、感触を使った簡単な調査で、身近な水辺を見つめ直しましょう!!



清流ミナモ

泡



川底の
状態



川底の
見え方



水のおい
し



油



ゴミの
量



誰でも簡単!
水辺を調べてみよう!

調査方法などの詳細は

岐阜県 感覚による河川調査

検索



① 調査情報 (必須)

調査日時	月 日 時頃	天気	はれ・くもり・あめ
調査者名			
調査団体名 (学校名)	(参加人数 人)		
調査地点	市町村	河川名	
	※町名・名字と合わせて、目標物となる橋や公的な建物の名称を記入してください。		

② 河川評価シート

※1 上記各項目において該当する評価(A~D)を判定し、判定欄にはその評価に相当する点数を記載する。
 なお、評価できない項目、評価しなかった項目については、記載の必要はない。
 ※2 泡については、500mlのペットボトルに2/3量水を入れて、30回振った際の状態を記載する。

評価項目	A 10点	B 6点	C 2点	D 0点	判定 (項目ごとに点数を記入)	
川底の見え方	●川底が明確に見える。	●川底が見える。	●川底がわずかに見える。 少し濁っている。	●川底が全く見えない。 大変濁っている。		
におい	●きれいな川特有の香りがする	●川特有の香りがする。 不快なおいがない。	●水に鼻を近づけて、不快なおいを感じる。 ●風下の水際に立つと、不快なおいを感じる。	●風下の水際に立つと、とても不快なおいを感じる。		
川底の状態	●全く滑らない、またわずかに滑る。 ●泥・ヘドロの堆積はない。 ●裸足で入りたくなる。	●ところどころ滑る。 ●泥・ヘドロの堆積はない。 ●裸足で入ってもよい。	●ヌルヌルする。 ●ミスワタ・泥・ヘドロが少し堆積している。 ●裸足で入りたくない。	●ヌルヌルする。 ●ミスワタ・泥・ヘドロが多く堆積している。 ●裸足で入るのはイヤだ。		
ゴミの量	●川の中や水際にゴミは見当たらない。	●川の中や水際にゴミはほとんど見当たらない、または少量である。	●川の中や水際にゴミがあって、不快である。	●川の中にゴミがあって、とても不快である		
泡	●泡がない。 ●ペットボトルに水を入れて振っても泡立たない。	●わずかに泡がある。 ●ペットボトルに水を入れて振ると、泡がすぐに消える。	●泡が多い。 ●ペットボトルに水を入れて振ると、泡が少したつと消える。	●泡が非常に多い。 ●ペットボトルに水を入れて振ると、泡がなかなか消えない。		
油	●水面に汚れが全くない。	●よく見ると、気になる。	●キラツキが目立つ。	●著しくキラキラしている。		
見かけた生き物の種類		川の様子			合計	点
					平均点	点
総合評価	A とてもきれい	B きれい	C 少しきたない	D 大変きたない	調査した河川の評価	
平均点 (小数点以下切り捨て)	10点~8点	7点~5点	4点~2点	1点~0点		

③ 報告 ①、②をご記入の上、調査結果を下記までファックスまたはEメールでご報告ください。

問い合わせ・調査結果報告先

岐阜県環境生活部環境企画課

電話 058-272-1111(内線2697) ファックス 058-278-2610 Eメール: c11265@pref.gifu.lg.jp